

日時

2014年6月7日(土) 13:00 ~ 16:00
(12:30 開場)

参加費
無料

会場

宝塚大学看護学部(大阪梅田キャンパス)7階702教室

〒530-0012 大阪市北区芝田1-13-16

TEL : 06-6376-0853

<http://www.takara-univ.ac.jp/kango/>

- 阪急梅田駅茶屋町出口より 徒歩約5分
- JR 大阪駅より 徒歩約10分

大阪梅田キャンパス



講演

HIV感染と性被害の関連

日高 庸晴 宝塚大学看護学部 教授 / 厚生労働省エイズ動向委員会 委員

わが国における子どもの虐待と支援の現状

畠山 由佳子 神戸女子短期大学幼児教育学科 准教授

コミュニティ支援から見えてきた子どもたちの性被害

星野 慎二 特定非営利活動法人 SHIP 代表

当事者の立場から

濱中 洋平 RC-NET LGBTユースアドボケーター

少年事件・虐待事件と性被害

山下 敏雅 永野・山下法律事務所 弁護士

- 対象 教諭、養護教諭、性教育・エイズ予防教育・健康教育などに携わる方やご関心のある方。保健師、看護師、スクールカウンセラーなど
- 定員 120人(先着申し込み順)
- 事前申し込み 参加ご希望の方は、件名に「講演申し込み」本文に①お名前②ご所属③電話番号を明記のうえ、E-mailでお申し込みください。

E-mail hidaka-office@takara-univ.ac.jp

申込
締切

6/2(月)

携帯電話の場合は
QRコードを
ご利用ください。▶



当日参加も可能ですが、配布資料と座席の数に限りがありますので、ご了承ください。

大人たちが目を背けてはいけないこと
HIV感染の背景要因としての虐待